

2月18日に開催された「のぼマルシェ」



サポーター よこはま 支援開始

今回支援したのは 横浜薬科大学

今回ご紹介するよこはま団地サポーター制度による支援は、野庭団地からの申請により横浜薬科大学の実務実習センターが団地のイベントに参加した事例。



▲ 当日の会場の様子

気になる 支援の内容は？

横浜薬科大学実務実習センターは昨年7月、横浜団地サポーターとして登録。生活習慣病予防・介護予防のための健康講座、おくすり、健康食品・サプリメントの飲み方、使い方サポーター(相談会)などを無償支援メニューとして登録している。今回、港南区の野庭団地で開催された「のぼマルシェ」では、「くすり」と健康の保健室としてブース出展。来場者に対して、くすり・サプリメントの飲み方、使い方サポーターの相談会を行った。

支援側も手ごたえを感じた

今回の「のぼマルシェ」では相談会のブースを設け、立ち寄った来場者にアンケートを実施した。人が来なかったらどうしようというサポーター側の不安をよそに、当日は多くの方がブースに立ち寄った。おくすり、健康食品・サプリメントの飲み方、使い方を知りたいというニーズがあることを改めて実感することとなった。イベントの来場者からは「イベントチラシで横浜薬科大学が参加するのを知り、今日のイベントに来た」との声もあった。

そもそも よこはま団地サポーター 制度って何？

横浜市内の大規模団地(概ね築40年・約500戸以上の64団地)と、団地活性化の取組に対する支

援意向を持つ企業、大学、NPO等とのマッチングを横浜市が行う制度。事前に企業等に団地サポーターとして支援メニュー等を登録いただき、大規模団地からの希望に応じて支援を行っている。

担当者の声

よこはま団地サポーターには大学だけでなく、企業やNPOなど77団体が登録されています。有償・無償を問わず、幅広い支援メニューがありますので、是非ご利用ください。

管理組合の方へ

間もなく新年度となり、役員の変更など新しい体制となる管理組合も多いかと思えます。よこはま団地サポーター制度にご興味がありましらは是非新しい役員の方々へ引き継いでいただけますと幸いです。

※当チラシは、野庭団地(申請者)、横浜薬科大学実務実習センターに了承を頂いた上で作成しております。

お問い合わせ先▼

横浜市
建築局住宅再生課

電話
(045)
67112954

詳しくは

よこはま団地サポーター

検索